

15 身近な里山を学ぼう！

～里山での生き物の不思議発見、歴史・文化・生活の体験～

講義担当：名瀬谷戸の会

年間実施数	5回
講座対象者	■小学校児童 ■中学校生徒 ■放課後児童育成施設利用児童 ■高校生徒 ■大学生 ■地域一般
対応曜日、時間	対応時間 平日・休日 9時～15時
授業活用例	小学校1年生、3年生及び4年生の総合学習、中学校1年生、 小学校教職員、放課後児童育成施設利用児童、近隣住民・団体、 地元企業社員
講座実施方法 ()は場所等	■講義（野外・体育館・教室内可能） ■自然体験（名瀬の里山）その他の里山・里山公園での実施も相談に応じます。
講座所要時間	3時間以内（相談により対応可能）
準備する道具、条件	教室・体育館・自治会館等での講義の場合は、プロジェクター、PC及びスクリーン（相談希望）

内 容

里山とは、「おじいさんは山へしばかりに、おばあさんは川へせんたくに行きました。」という昔話に出てくる情景です。また里山とは、人と植物、昆虫、鳥など自然の生き物が仲良く暮らす豊かな生態系を保全している場所で、人は昔から燃料用の薪や炭を作り、肥料として腐葉土を作り、食用に山菜やキノコを採ったりするなどの毎日の生活を営むリサイクルの場所として、その豊かな自然を自分たちの暮らしに役立ててきました。

主に、講座対象小学校・団体等の近隣の里山・里山公園で自然観察会をしたり、歴史・文化・生活等を学び、里山について理解します。また、竹林の保全作業体験（竹伐り体験）もあります。

- 身近な里山で、生きている樹木、花、野鳥、昆虫、水生生物などを一緒に学びましょう！
 - 身近な里山の動植物の特徴を五感を使って観察しながら、それらに関わる歴史、文化、生活等も一緒に学びましょう！
 - 身近な里山の歴史、文化、生活等を学ぼう！
 - 身近な里山の保全活動を体験しましょう！
 - 身近な里山で、多くの発見、不思議、わくわく感、そして感動を体験しよう！
 - 身近な里山を知れば知るほど親しみが湧き、身近な里山の仲間たちと一緒に生きていることを体験しましょう！
 - 紙芝居を通して、里山と地域住民は球温暖化、生物多様性、光合成、食物連鎖、水源涵養、土砂崩れ・洪水防止、森と海との関係、健康等々の密接な繋がりがあり、里山保全活動を含めた里山の大切さを学びましょう！
 - 身近な里山でネイチャーゲームやレクリエーションの楽しい里山体験をしましょう！
- みんなが知っている身近な里山体験：里山、里山公園などで森林インストラクター・環境カウンセラーと一緒に里山の不思議、歴史、文化、生活を学び、里山保全活動を体験しましょう。

講義の内容に関するお問い合わせ先：090-1542-2154（名瀬谷戸の会 田中真次）